

# 平成29年 新年のごあいさつ

## 未来に向けた 不断の取組みを

高浜市長 吉岡 初浩



新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

本市は、今年、市制施行47周年を迎え、今では4万7千人を超える人口規模となるなど、基礎自治体として、いよいよ円熟味を増す時期が到来したと感じております。

折しも、今年の干支である酉は、果実が成熟の域に達した状態を表していることされ、新たな生命力をその種子の中に宿すために、しっかりと準備をしておかなければならない、とりわけ大切な年であると考えております。

現在、本市では、昭和45年の市制施行以後、集中的に整備された公共施設の更新という喫緊かつ最も重要な課題に対し、決して先送りすることなく、真正面からしっかりと取り組んでいるところであります。

耐震性と老朽化に課題を抱えていた市役所本庁舎については、平成27年11月より新庁舎の建設に着手し、いよいよ新年1月4日からリニューアルオープンいたします。

この新庁舎1階では、新たに「総合窓口」を開設して市民の皆さまの待ち時間の短縮を図り、2階には防

災対策本部機能を集約して、将来発生が懸念される南海トラフ巨大地震に備え、さらなる防災対策機能の強化に努めてまいります。

また、いきいき広場では、教育委員会をはじめとした子どもに関わる部門を本庁舎から移転し、妊娠・出産・育児・健診・就園・就学・発達など、子どもに関する相談・支援のワンストップ化を図り、子どもから高齢者までの幅広い福祉・健康・教育の拠点として機能を拡大してまいります。

今後とも、本市がめざすコンパクトなまちにふさわしい公共施設のあるべき姿を見据え、未来に向けた不断の取組みを決して止めることなく、この高浜市をしっかりと次世代に繋いで、将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかしま」の実現に着実に取り組んでまいります。

おわりに、新春の門出にあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。